

柏市宅地内雨水浸透柵等設置基準

制定 平成31年4月1日

施行 平成31年4月1日

(目的)

- 1 この基準は、総合的な水害対策の一環として、建築物の建築の際に雨水浸透施設の設置を普及させることにより、都市化による流出量の増大や地下水の涵養機能の低下、湧水の枯渇、河川の平常時流量の減少、そして都市のヒートアイランド化等の防止に寄与することを目的とする。

(定義)

- 2 この基準において、「雨水浸透施設」とは、雨水を建築物の敷地内で地中に浸透させる構造をもつ浸透柵、浸透槽、浸透トレンチ及び透水性舗装等の施設をいう。

(雨水浸透施設の設置)

- 3 建築物を建築しようとする者（以下「建築主」）は、建築基準法（昭和25年法律第201号第6条及び第6条の2）の規定による確認を受けようとするときは、敷地内に雨水浸透施設を設置することについて建築計画に取り入れるものとし、第10条に規定する図書を市長に提出するものとする。

(設置位置)

- 4 雨水浸透施設を設置する位置は、雨水流出抑制に効果的で、かつ、のり面、崖、擁壁等への影響を配慮した場所とする。

(構造)

- 5 雨水浸透施設の標準的な構造は、別図のとおりとする。

(設置数量)

- 6 雨水浸透施設は、敷地面積100平方メートルあたり、0.85立方メートル以上の容量を満たす施設を設置するものとする。なお、参考に別図の浸透柵の場合は2基以上、又は浸透トレンチの場合はおよそ2.3メートル以上となる。

(雨水浸透施設の容量)

- 7 雨水浸透施設の容量は貯留量に1時間分の浸透量を加えた値とする。

(1) 浸透トレンチ、浸透柵の内空間体積と施設廻りの単粒度4号碎石体積の3割を空隙として加えたものを貯留容量とする。ただし、浸透柵内空間は、透水壁面の高さまでの容量とする。

(2) 浸透槽は、各メーカーによる空隙率を掛けたものを貯留容量とする。

(3) 透水性舗装は、表層及び路盤碎石厚の体積の1割を浸透施設容量とする。

(4) 浸透量の計算は、公益社団法人雨水貯留浸透技術協会の「増補改訂雨水浸透

施設技術指針（案）調査・計画編」に基づき行うこととし、柏市における飽和透水係数は、0.0027センチメートル／秒を標準とする。なお、設置しようとする場所の地質調査、透水試験を行った場合は、その値を使用することができる。

（５）調整区域等で浸透性の高い土地利用の場合は、別途協議できるものとする。
（適用除外）

８ 次の各号の一に該当する場合は、この基準の適用を除外するものとする。

（１）開発行為等（区画整理は除く）において、柏市雨水流出抑制技術基準に基づき、雨水流出抑制対策が講じられている場合

（２）地下水位が高い等、当該敷地の雨水浸透効果が全く見込まれない場合

（３）のり面、崖、擁壁等から安全な距離を確保できない場合

（その他）

９ 下記の場合は、本基準によらず、その指示に従うものとする。

（１）過去の開発行為等において、既に雨水流出抑制に関する協定書等を交わしている場合

（２）平成23年8月23日付けで柏市と独立行政法人都市再生機構千葉地域支社が締結した「豊四季台団地建替事業に係る覚書」の区域における建築の場合

（３）流末管理者から指示があった場合

（提出図書）

10 建築主は、第3条の規定により、建築主事の確認を受ける際に、次の各号に掲げる図書を1部、柏市土木部雨水排水対策室へ提出するものとする。

（１）雨水浸透施設設置届（別記様式）

（２）雨水浸透施設設置平面図

（３）雨水浸透施設構造図（流出抑制量計算書含む）

（４）案内図

11 この基準に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定めるものとする。

附 則

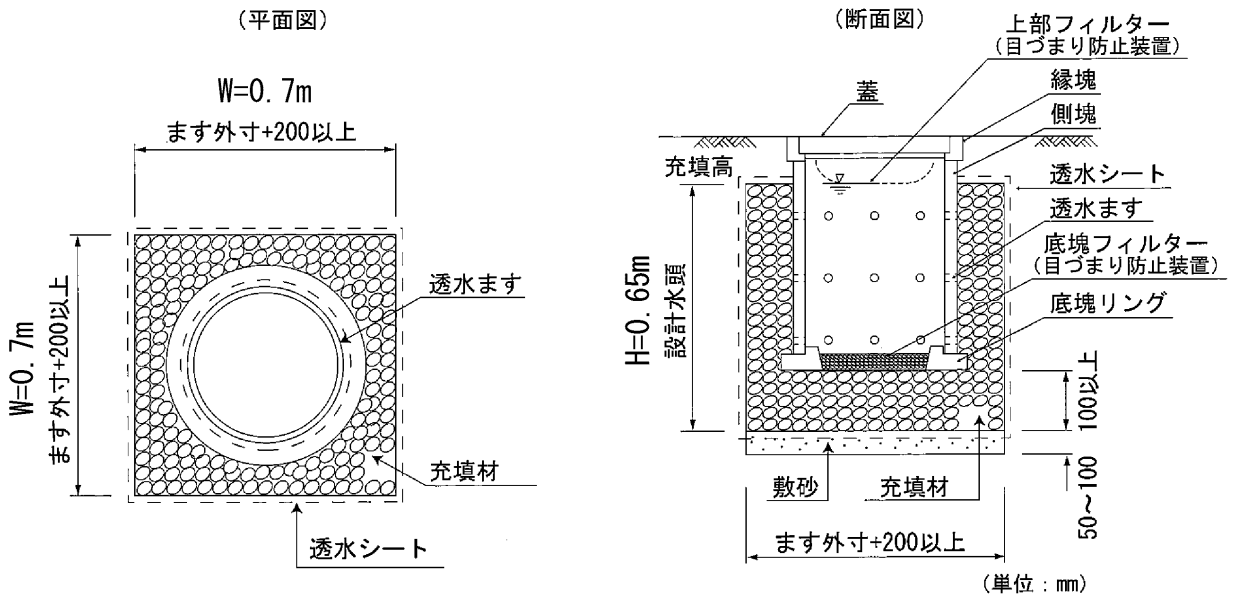
（施行期日）

この基準は、平成31年4月1日から施行する。

別図（第5条関係）

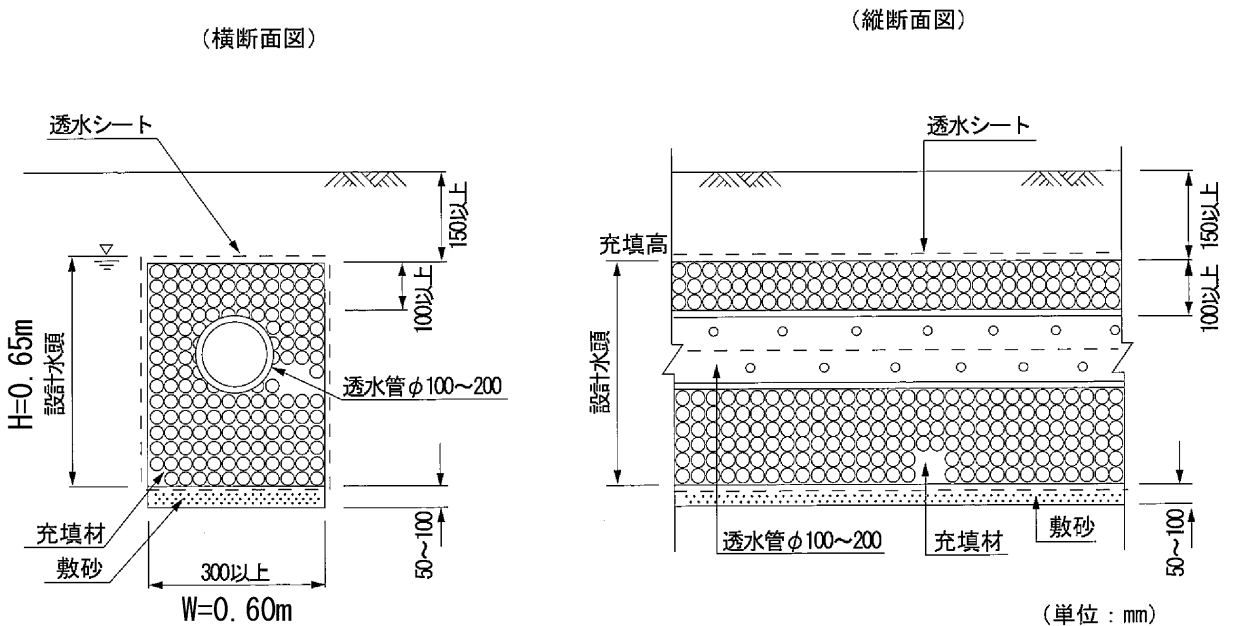
1. 浸透櫛の標準構造図（参考）

※下記の図でφ300浸透櫛とした場合、貯留と浸透量で合わせて0.61立方メートル／基となります。



2. 浸透トレンチの標準構造図（参考）

※下記の図でφ150浸透トレンチとした場合、貯留と浸透量で合わせて0.38立方メートル／メートルとなります。



雨水浸透施設設置届

柏市長 あて

建築主 住所 _____

氏名 _____

設計者 住所 _____

(連絡先)

氏名 _____

電話 _____ - _____

柏市宅地内雨水浸透枿等設置基準第10条の規定により、下記のとおり提出します。

記

1 建築物について

所在地 柏市 _____

種類 専用住宅・集合住宅・店舗・事務所・工場・その他（ ）
(該当するものに○をつけて下さい。)

敷地面積 _____ 平方メートル
(少数第2位まで記入して下さい。)

建築期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日予定

2 雨水浸透施設の設置について

浸透枿 _____ 基 浸透槽 _____ 立方メートル

浸透トレンチ _____ メートル 透水性舗装 _____ 平方メートル

その他 _____

合計抑制量 _____ 立方メートル